

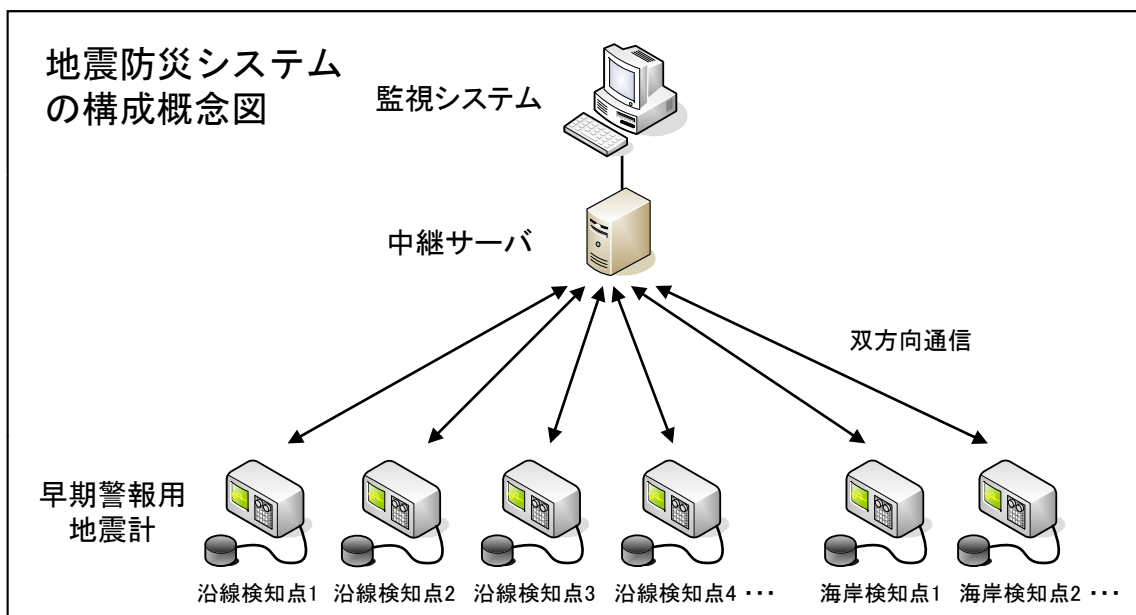
早期地震警報システム

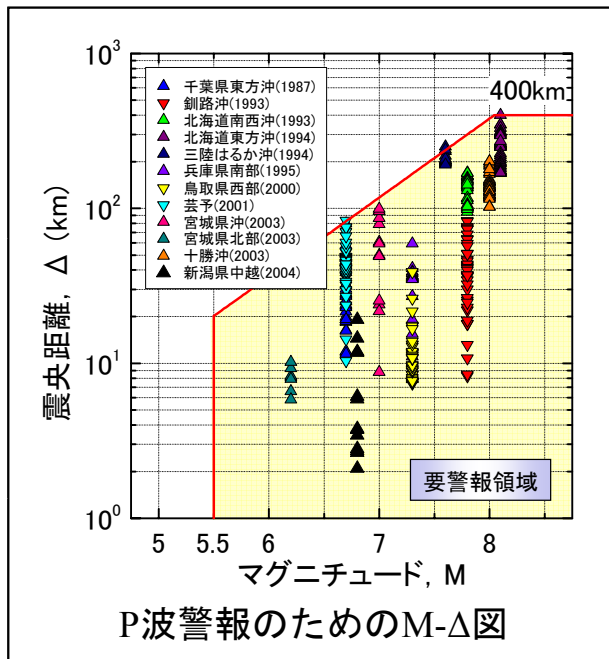
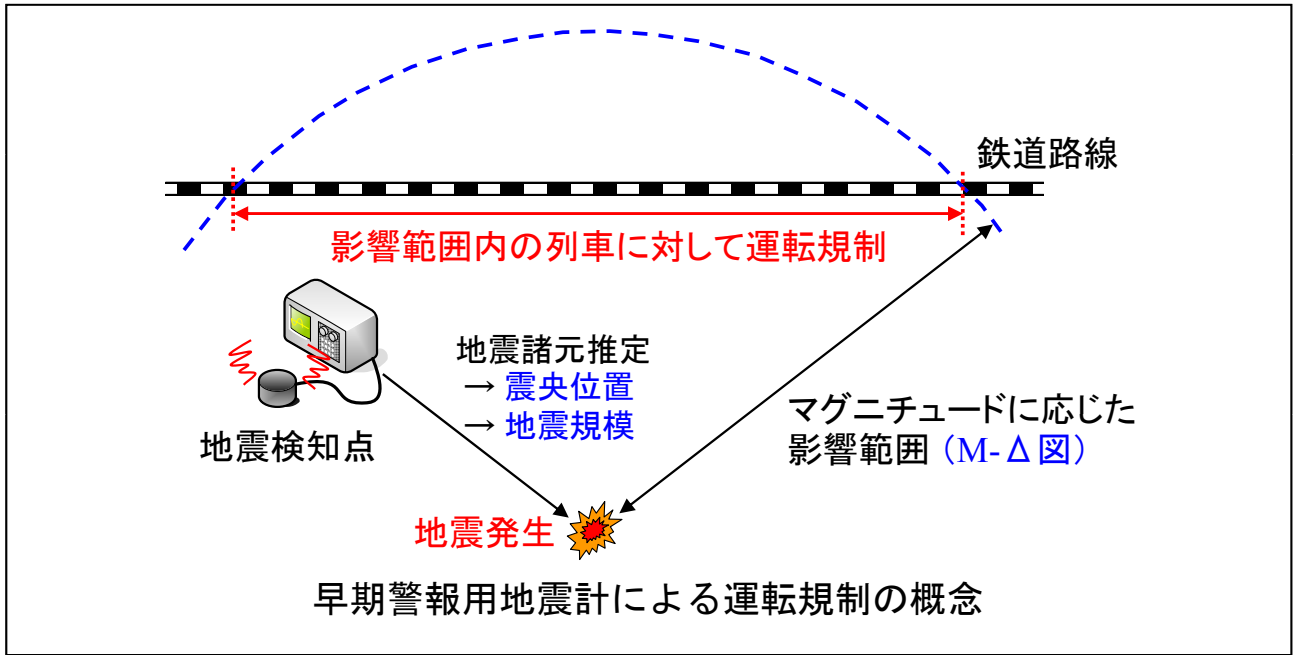
〔概要〕

新しい早期地震諸元推定アルゴリズムによる早期警報用地震計を用いた、地震防災システムを実用化しました。構築した地震防災システムは、地震発生時にリアルタイムで警報判断を行うと共に、得られた情報を警報出力後の運転再開判断にも活用します。

〔特徴〕

- ・地震防災システムは、P波を検知し、初動数秒間のデータから地震諸元を推定する早期警報用地震計を使用しています。早期警報用地震計は、自機や外部の地震諸元情報から、M- Δ 法により警報判断を行っています。
- ・早期警報用地震計は加速度・SI値・計測震度をリアルタイムで算出し、基準値超過時に警報を出力する他、運転再開判断にも活用します。
- ・早期警報用地震計は、相互に警報の送受信を行うことができます。また、ネットワークを通じて、早期警報用地震計を遠隔操作することにより、保守性を向上させています。





〔実用化例〕

- ・ 九州旅客鉄道株式会社（九州新幹線）
- ・ 西日本旅客鉄道株式会社（山陽新幹線）
- ・ 東日本旅客鉄道株式会社（東北・上越・北陸新幹線）

特許第3695579号、他特許出願中

問合せ先

（公財）鉄道総合技術研究所 〒185-8540東京都国分寺市光町2-8-38
事業推進室（地震防災システム） 電話 NTT042-573-5393